



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

庵野

秀明

展

あべのハルカス美術館 2022年4月16日(土)~6月19日(日)

あべのハルカス16階 休館日 4月18日(月)、5月9日(月) 開館時間:火~金10:00-20:00 月土日祝10:00-18:00
※入館は閉館30分前まで ※開館時間は変更する場合がありますため、HP等でご確認ください。

主催:あべのハルカス美術館、朝日新聞社、読売テレビ | 協賛:DNP大日本印刷 | 企画:庵野秀明展実行委員会

企画協力:カラー、グラウンドワークス、アニメ特撮アーカイブ機構

お問い合わせ:06-4399-9050 | 展覧会HP:<https://www.annohideakiten.jp/> | 美術館HP:<https://www.aham.jp/>

展覧会 twitter:@annohideakiten ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は美術館HPをご確認ください。

Period: Saturday, April 16 – Sunday, June 19 | Closed: April 18, May 9

Opening Hours: 10:00-20:00 on Tuesdays-Fridays 10:00-18:00 on Mondays, Saturdays, Sundays and Holidays

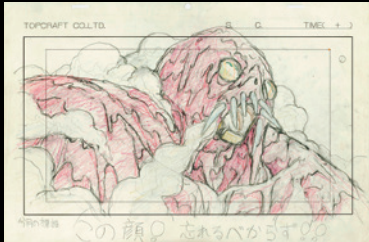
*Last admission 30 minutes before closing.*Opening hours are subject to change, so please check the website. | Venue: 16th F ABENO HARUKAS

HIDEAKI ANNO EXHIBITION

庵野秀明をつくったもの 庵野秀明がつくったもの そして、これからつくるもの

庵野秀明 HIDEAKI ANNO EXHIBITION 展

総監督を務めた最新作『シン・エヴァンゲリオン劇場版』が興行収入100億円を超える大ヒットとなった庵野秀明。本展は、アニメーター時代に参加した過去作品や、監督、プロデューサーとして活躍する最新の仕事までを網羅し、創作活動の秘密に迫る。自身の原点となった「アニメ」「特撮」作品の貴重な原画やミニチュアなどをはじめ、アマチュア時代から現在までの直筆の膨大なメモやイラスト、独自の映像作りに欠かせない脚本、設定、イメージスケッチ、画コンテ、レイアウト、原画からミニチュアセットに至るまで多彩な制作資料を余すところなく展示する世界初の展覧会。



『風の谷のナウシカ』1984年公開
©1984 Studio Ghibli-H



『新世紀エヴァンゲリオン』1995年放送
©カラー/Project Eva.



※写真は東京会場の様子です。大阪会場の展示作品とは一致しない場合があります。
提供 庵野秀明展実行委員会



【過去】 庵野秀明の原点と 彼がリスペクトするもの

『ウルトラマン』や『仮面ライダー』、『宇宙戦艦ヤマト』や『機動戦士ガンダム』など、庵野秀明が幼少期から敬愛する漫画、アニメ、特撮作品にまつわる貴重な資料を一挙展示。さらに、庵野が敬愛する映像作品を振り返ることで、「庵野をつくったもの」を体感していく。

【現在】 アマチュア時代から 現在に至るまでの軌跡をたどる

無名だったアマチュア時代から、一世を風靡した『新世紀エヴァンゲリオン』、そして興行収入100億円を超える記録となった『シン・エヴァンゲリオン劇場版』に至るまでを紹介。庵野秀明が何を考え、つくってきたのか、数十年に及ぶ創作活動を門外不出の関連資料で辿り、映像制作にける情熱と試行錯誤の過程を紐解いていく。

【未来】 未来へ継承するための アーカイブ

「僕らがいなくなってもアニメや特撮が残るようにしたい」という思いで庵野秀明が立ち上げたATAC(特定非営利活動法人アニメ特撮アーカイブ機構)をはじめ、未来へ向けた継承のためのプロジェクトを紹介。そして、『シン・ゴジラ』、『シン・ウルトラマン』、『シン・仮面ライダー』の大型立像など、最新の仕事も紹介する。



庵野秀明

監督・プロデューサー

1960年5月22日生まれ。山口県出身。高校、大学での自主映画制作を経て、アニメーターとして『超時空要塞マクロス』(1982年)や『風の谷のナウシカ』(1984年)、『王立宇宙軍 オネアミスの翼』(1987年)などに参加。『トップをねらえ!』(1988年)で初監督を務めた後、『ふしぎの海のナディア』(1990年)や『新世紀エヴァンゲリオン』(1995年)と話題作を続けて監督した。2006年に株式会社カラーを設立し、代表取締役就任。『エヴァンゲリオン新劇場版』シリーズ及び『シン・エヴァンゲリオン劇場版』(2007～2021年)では企画、原作、脚本、総監督、エグゼクティブ・プロデューサーを務めている。2016年には『シン・ゴジラ』の脚本・総監督を務めた。2017年、特定非営利活動法人アニメ特撮アーカイブ機構(ATAC)を設立し、理事長に就任。現在、脚本・監督を務める『シン・仮面ライダー』を鋭意制作中。

あべのハルカス美術館 2022年4月16日(土)～6月19日(日)

休館日4月18日(月)、5月9日(月)
開館時間:火～金10:00-20:00 月土日祝10:00-18:00
※入館は開館30分前まで ※開館時間は変更する場合があります、HP等でご確認ください。

観覧料(税込) Tickets (tax included)

一般	Adults	¥1,900 (¥1,700)
大高生	College and High school Students	¥1,400 (¥1,200)
中小生	Junior High School Students and Schoolchildren	¥500 (¥300)

※()内は前売りおよび15名様以上の団体料金。
※前売券は2022年1月28日(金)～4月15日(金)販売。
※障がい者手帳をお持ちの方は、美術館チケットカウンターで購入されたご本人と付き添いの方1名様まで当日料金の半額。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は美術館HPをご確認ください。

チケット販売場所

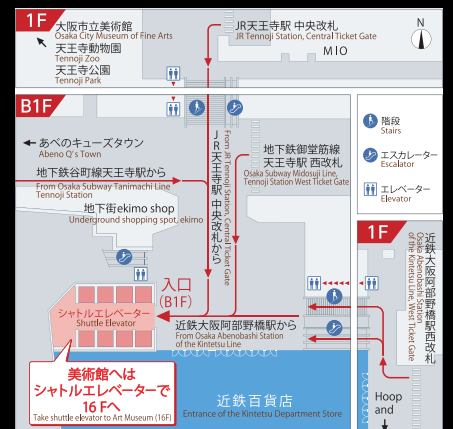
あべのハルカス美術館ミュージアムショップ(美術館開館日のみ)、
美術館HP(オンラインチケット)、近鉄駅営業所、
チケットぴあ(Pコード:993-522)、ローソンチケット(Lコード:52157)、
イープラス、セブンチケット、CNプレイガイド、
近畿日本ツーリストグループの店舗(一部店舗を除く)など。

アクセス Access

近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR/地下鉄「天王寺駅」、
阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車すぐ。
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
※あべのハルカス美術館へは、シャトルエレベーター
【乗り口:地下1階または2階】をご利用ください。

あべのハルカス美術館

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階
お問い合わせ 06-4399-9050
美術館ホームページ <https://www.aham.jp/>
展覧会HP <https://www.annohideakiten.jp/>
展覧会twitter @annohideakiten



展覧会ホームページ

※本展は巡回会場ごとに一部展示作品の変更があります。展示室内は一部作品を除き写真撮影可能です。